

学校だより

プラタナス



令和3年4月7日(水)

市川市立市川小学校
No.1 校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>

子供も親も教員も一緒に、自分だけの正解を求めて！

3月の修了式の日、ある教室の黒板に担任からのメッセージがありました。



制限時間は あなたのこれからの人生 / 解答用紙は あなたのこれからの人生
答え合わせの 時に私はもういない / だから 採点基準は あなたのこれからの人生
「よーい、はじめ」

上は、RADWIMPSの『正解』の歌詞のラストです。どんな曲か知りたくてYouTubeを観ました。どんな歌詞か知りたくてインターネットで調べました。友との別れの場面、ほろ苦い気持ちが想像できます。でも、その中にある「知りたかった正解」という文字がやけに気になりました。

一番好きな君と 仲直りの仕方 / 大好きなあの子の 心の振り向かせ方
喜びが溢れて止まらない 夜の眠り方 / 悔しさで滲んだ 心の傷の治し方
傷ついた友の 励まし方

学校の勉強は、「答えのある問い」ではありますが、求める過程やその伝え方を大事にします。答えが出て「はい、おしまい」では学びになりませんし、応用力が育ちません。一方、上の歌詞にあるような人間関係においては、「答えがすでにある問い」ではありません。正解は、その場その時や相手によって違ってきます。そうしたことを試行錯誤しながら経験し、失敗と成功を繰り返す中で見つけていくのです。だからこそ、親や教師は出番を見誤らないことだと思います。見守るのか、解答を一緒に探すのか、前に出て盾となるのか、見極める力が試されるといえます。

今日から令和3年度がスタートします。コロナ禍であることに変わりはありませんが、答えのない問いに、新しく加わった教職員も含め、皆で創意工夫しながら正解を見つける努力をしてみたいです。今年度も、皆様のご理解とご協力をいただきながら、子供たちを中心に進んでいきます。

<歌詞引用> j-lyric.netより

令和3年度 第一中学校ブロック地域学校協働本部

■統括的な地域学校協働活動推進員

尾崎 えみ子 様

■地域学校協働活動推進員（学校支援コーディネーター）

佐藤 和幸 様



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で地域人材等を活用した学習・学校行事を行うことは叶いませんでしたが、今年度は様々な方法を模索してご協力いただこうと考えていますのでご紹介します。

なお、第一中学校ブロック（国府台小・中国分小・市川小・第一中）『Firstnik☆ふぁーすとにいく☆』の愛称での本部の活動が文部科学大臣賞を受賞し、尾崎様が2月実施の表彰式に出席されました。

明日8日は入学式のため、在校生は「臨時休業」となります。安全に気をつけて過ごしてください。